

MUSASHINO HIGASHI

JUNIOR HIGH SCHOOL

2026

Unity in Diversity

学校法人武蔵野東学園

武蔵野東中学校



多様な個性が輝く場所 インクルーシブ教育のパイオニアとして

Unity in Diversity ～ 多様性の中の調和 ～

本学園は創立以来、定型発達児とASD児が共に学ぶインクルーシブ教育を半世紀にわたって実践してきたいわばパイオニアです。

ユネスコがインクルーシブ教育を提唱したのが1994年のこと、そのはるか以前より、誰もが共に生きる社会(共生社会)を学校の中に形成してきました。多様な個性がお互いに尊重され、輝ける場所。誰もが「ありたい自分」でいられる場所。そんな場所で、自分の個性を磨きたいと考えている皆さんのために、武蔵野東中学校は門戸を開いています。

武蔵野東中学校 校長 林 武宏





未来に輝く先輩たち

Messages from Alumni

都立日比谷高等学校

ケンブリッジ大学

是安 真花さん

[2019年度卒業]

自分の手を喜んで人のために貸せる

そんな人間になりたい

私は高校2年生の夏から単身でイギリスに留学をし、現在英国のケンブリッジ大学にて自然科学を勉強しています。帰国子女ではない私が留学しようと思えたのは、武蔵野東中学校で経験した一貫した英語を「使う」授業のおかげだと思います。英語のニュース(CNN等)を聞いて内容を推測するという授業を今でも覚えていて、ニュース特有の独特な言い回しに最初は全く聞き取れませんでした。少しずつ自分の中で成長を感じられるのがとても楽しかったです。

また、東中で自分を発信、表現する力が身についたと思います。スピーチコンテストや特別進学学習の時間、また部活動等さまざまな場面において自分の意見をわかりやすく、そして的確に伝える必要性がありました。特進の時間に(偶然にもケンブリッジ大学の入試で使用された)「自分の腎臓を売ってもよいか?」という決まった答えがない問いに対して討論を進めたことが

印象に残っています。集団討論の練習の一環でしたが、その時に友人がとても分かりやすく論理的に自分の意見を組み立てているのを聞いて、とても刺激を受けました。現在大学ではエッセイの課題が多く出ますが、中学で学んだロジカルなアプローチは今もとても役に立っています。

そして、何よりも在学中に私を成長させてくれたのは、ダンス部の存在だったと思います。努力を惜しまない姿勢、粘り強く取り組む力、自分と仲間を信じる力、全てが今の私を後押ししてくれています。留学中、特に大学では授業や周りのレベルがとても高くついていくのに必死ですが、ダンス部で頑張れたことが自信となって現在も踏ん張ることができています。

このような私の経験が今後どのような形で社会貢献できるか分かりませんが、これからも、たくさんの背景を持った人と関わり、経験を積み、自分の手を喜んで人のために貸すことのできる人間になりたいと強く思っています。





未開拓で答えが

わからない問題に

挑んでいきたい

一橋大学
ソーシャル・
データサイエンス学部

川崎 北斗さん

[2020年度卒業]

私は東中を卒業後、都立国立高校を経て、現在一橋大学のソーシャル・データサイエンス学部の2期生として、社会科学とデータサイエンスとを融合した分野を学んでいます。東中を卒業後、間違いなく糧となっているのは、プランノートで培ったPDCAサイクルを実行する力だと実感しています。

直近数年間で、ChatGPT等のAIが格段に進化したと感じている方も多いのではないかと思います。この分野を学んでいる以上、AIをはじめとするIT分野の急速な進化に対応していかなければならない、と常日頃から意識させられている状況で活きてくるのが、まさにPDCAサイクルを実行する力だと思います。

実際に、大学入学当初は単なる「分析者」をゴールにしていたのですが、現在のゴールは「教育分野の政策提言」に変わり、この短い期間でゴール自体もゴールへの道筋も、何回も変えました。さらに将来は、また違う道を目指していると思います。それ

でも前に進めるのは、目標までの道のりを自分で考えられるようになったことが大きいと感じています。

また、PDCAサイクルは意外な点でも役立っています。私は大学で体育会のバドミントン部に所属し、強くなるために自分のどこをどう改善すべきなのかを常に頭を働かせて考えています。常に考えながら練習をしていると、自ずと課題が湧き上がってきて、またそれを改善するために何が必要なのか考える、というサイクルはまさにPDCAサイクルに変わりないと感じています。さらにスポーツでは、個々の感覚頼みの部分も多く、自分の感覚で腑に落ちるまで試行錯誤したり、自分や他人を分析して課題を言語化していく過程で、探究科で養った力も役立ってきていると思います。

東中での3年間は、まさに今私が学業面や部活面で直面する、「正解のない問題」に立ち向かい続ける力を育ててくれました。これからは、「未開拓で答えがわからない問題」に挑んで、社会に貢献していく人間を目指していきたいです。

[2024年度卒業]



都立日比谷高等学校

坂口 明日眞さん

私が中学校生活で成長できたのは特別進学学習のおかげだと思います。特進では自分と同じ学力レベルの人たちが集まり実力にあった問題を解きます。そこでは得意、不得意は違い、それを補うように教え合うことはとても良い経験でした。また特進の仲間との対話は自分の視野を広げるきっかけにもなり、自分の意見を人にたくさん伝えた経験は今に活きています。受験直前の12月、1月はとても不安でした。しかし特進での優しい先生の声掛けやサポート、同じ目標に向かう仲間たちの支えのおかげでその不安を乗り越えて合格することができました。特進の先生、仲間たちには本当に感謝しています。この充実した環境で得たものを糧にして、これからも自分の夢に向かって堂々と歩んでいきます。



都立西高等学校

栗林 あおはさん

勉強をする上で、一番大切なことは何かと問われたら、私は追求心だと答えます。正解に辿り着いた時点で満足するものではありません。別の場合であればどうなのか、他の問題に应用できないか、といったように多面的な見方で捉え直すのです。こうした考え方は、東中特有の探究科で身に付きました。確かに、問題に正解できればそれで十分です。しかし、疑問点を自力で解決したときや、別の解き方を見つけられたときに私たちは充足感に満たされるはずですが、私は日本語と英語のオノマトペを比較しました。そこで旺文社の全国学芸サイエンスコンクールに入選したことよりも、一層言語に興味をもてたこと、オリジナルの答えに辿り着けたことの方に価値を感じるのはそのためです。探究科ではテーマを設定し、そこから生まれた疑問を自分なりの答えで考察します。その過程で今までの認識を修正したり、新たな疑問が生まれたりします。この「考えては修正する」という道筋が様々な活動で活きてくるのです。



都立国立高等学校

渋谷 芙喜子さん

私は中学3年生の時に友愛会会長として学校全体の意見をまとめたり、行事の運営にあたって他の委員会との連携を行ったりしました。武蔵野東中学校の友愛会は生徒自身で作り上げることができ、また、他校より行事が多いため生徒が主役となれる機会が多い学校です。友愛会会長として、どのように行事を盛り上げるかや他委員会との連携は苦悶することもありましたが、その分やり甲斐を感じられました。また少人数の学校であるからこそ生徒一人ひとりの意見取り入れて反映させやすかったため、「生徒自身で行事を作りあげられた」という実感を得られました。時には意見のぶつかり合いもありましたが、全員の思いをできるだけ形にしようと努力する中で、他者との向き合い方や責任感を学べたと思います。私にとって友愛会会長としての経験は本当に貴重な体験でした。



早稲田大学高等学院

松本 力飛さん

私は武蔵野東中学校で過ごした3年間で、多くの経験を通して成長することができました。普段の学校生活はもちろん、特に学校行事では、仲間と協力して一つの目標に向かって行動することで、強い一体感を感じました。例えば、スポーツ大会は、皆で協力する競技が多く、学校全体が盛り上がる行事の一つです。大会直前の練習期間には多くの生徒が意欲的に練習に励み、本番では全力で競技に取り組みました。勝利を目指して仲間と声を枯らして応援し合ったことは、今でも鮮明に覚えています。また、学園祭は、生徒が主体となって企画し、創り上げていく、やり甲斐のある行事です。実行委員が中心となり自由な発想で様々な企画を立案し、3年生の時は出店の装飾から運営までを自分たちの手で行い、成功させることができました。準備段階から当日まで、すべてが楽しく、大きな達成感を得られました。この中学校で過ごした日々は、私にとってかけがえのない宝物です。

英語教育

English Syllabus

コミュニケーションスキルと発信力を伸ばす

英検各級取得率 (2024年3月)

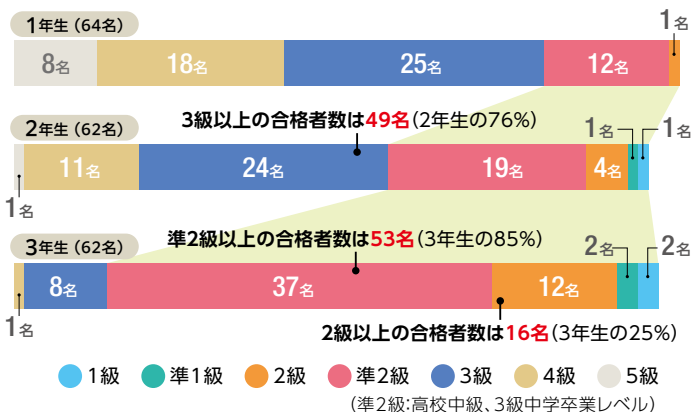
3年生の85%が準2級以上を取得！

2級は高校卒業程度、準2級は高校中級程度、3級は中学卒業程度に相当します。全国、国公立中学3年生の英検3級以上の取得率は50.0%、高校3年生の準2級以上の学力を有すると思われる生徒の割合は50.6%です(2023年度データ)。この結果と比べると本校生徒の英語力の水準の高さがわかります。

英検
優秀団体賞
を受賞

取得率の高さが評価され、
日本英語検定協会より
優秀団体賞【取得率部門】を
5度受賞。

[英検合格率]



英検取得目標

全生徒が少なくとも年1回は、準会場である本校で英検を受験します。一般コースは3年生までに準2級または3級、特別コースは2級以上の取得が目標です。希望者向けにTOEIC Bridgeも校内で実施しています。

英検取得目標		5 級	4 級	3 級	準 2 級	2 級
特別コース	Experts in English			1 年生	2 年生	3 年生
一般コース 上級グループ	Advanced		1 年生	2 年生	3 年生	
一般コース 標準グループ	Intermediate	1 年生	2 年生	3 年生		





夏季海外語学研修

夏休みに希望者を対象として、フィリピン・セブ島での一週間の語学研修を実施しています。

海外校への指定校推薦

立教英国学院、帝京ロンドン学園への指定校推薦制度があります。



**4技能(読む・聞く・話す・書く)を
身につける
きめ細やかなトレーニング**

英語科 櫻井先生

日々の学習を通して英語をコミュニケーションのツールとして使えるようになるとともに、世界のさまざまな文化や価値観、地球上で起きている問題などに対して、自分の意見や考えをもつことが大切です。国際社会の一員として活躍できる人を目指します。

音読を通して4技能を習得

授業では英文をさまざまな方法で音読練習することに重点を置いています。英語を声に出すことで「話す」練習になるのはもちろん、英語の語順に慣れ、「読む」また「書く」力を高めることができます。さらに正しい発音と適切なスピードで音読練習することは「聞く」力の向上にもつながります。

オンライン英会話

週1時間の英会話の授業は、オンラインによって外国人講師とマンツーマンで実践的に行うため、発音や文法の細かい部分まで指導やフィードバックがあり、より自然な会話力を身につけることができます。

WIT

WIT[Words and Idioms Test]は年に8回、全校生徒を対象に実施する本校オリジナルの英単語・熟語検定です。問題はGrade1から12までの進級式で、英検5級から2級に対応しています。

英語スピーチコンテスト

英語による表現力・プレゼンテーション力の向上を目的に、12月には英語スピーチコンテストを実施しています。日頃から授業の中で「ショートスピーチ」を行い、自分の考えを英語で述べる機会を数多く取り入れています。コンテストに向けて各学年のテーマに対し、自分の考えを十分に練った上で表現し、発表します。

昨年度の英語スピーチコンテストのテーマ

1年生

2年生

3年生

“My Favorite”

“My Memory”

“My Opinion”



英語が
身近にある
学校生活

イマージョン

英語の授業以外にも、
学校生活の中で英語に触れ、
使う機会を数多く取り入れています。

ネイティブの先生と

- 社会の授業で「イギリス国旗の由来は?」、「イギリス産業革命って?」
- 生命科(国際理解の単元)で「ここが変だよ日本人」
- ホームルームで「イギリスの祝日や習慣」
- 休み時間や放課後に「会話タイム」、「交換日記」

TOKYO GLOBAL GATEWAYの プログラムに参加

東京都の施設で、イングリッシュスピーカーと
楽しみながらオールイングリッシュを体験



**Hello, and
nice to meet you !**

ALT (Assistant Language Teacher)
アレックス先生(イギリス・ロンドン出身)

英語の授業をサポートしたり、英語圏の国の文化を紹介したりしています。英語力上達のための英会話の時間(conversation time)もあります。

ESS同好会では、さまざまな活動を通して英語を楽しんでいます。

Let's enjoy learning English together !

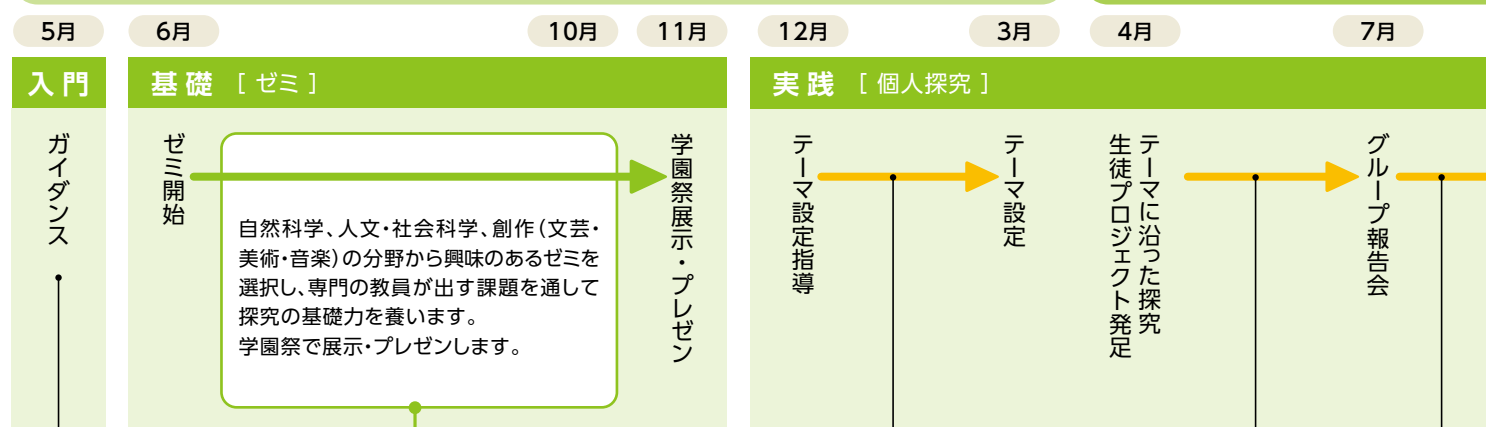
探究科 Research Project

問いを発見し学びに向かう



探究科の流れ

1 年生



専用のテキストを使って主に「考え方の基礎」や「調べ方の基礎」を学びます。

自然科学、人文・社会科学、創作（文芸・美術・音楽）の分野から興味のあるゼミを選択し、専門の教員が出す課題を通して探究の基礎力を養います。学園祭で展示・プレゼンします。

学園祭展示・プレゼン

テーマ設定指導

テーマ設定

生徒プロジェクト発足

グループ報告会

オリジナリティーのある「問い」を見つけます。

1年生『探究科ゼミ活動』テーマ紹介(2025年度)

『吸水性ポリマー』
『アップサイクルチャレンジ! ~ みんなが要らないものを欲しいものに変える! ~』
『絵の具の種類と展開 ~ 身近な素材から絵の具は作れるか ~』
『質の良い睡眠と運動パフォーマンス』

資料の収集と分析、実験と実証、フィールドワーク、創作等の活動を行い、成果を表現します。コンクールへの出展や学園祭での展示・プレゼンテーションが目標です。

探究科の目指すもの

表現し訴求する

批評と検証、「問い」の解決

情報の収集と分析・知識・技術の活用

「問い」を見つける

基礎力（知識・技術）



これこそ『学問』の醍醐味です

探究科 岩川先生

『探究科』は、先生に教えてもらう学習ではありません。教科から連想されるジャンルにとらわれず、疑問や好奇心から出発し、誰も踏み込んだことのない「問い」を見つけ、試行錯誤を繰り返しながらも実験やフィールドワークを通して検証を行い、オリジナルな「答え」にたどり着くという、まさに「学問」の醍醐味を味わうことができます。1年次に行う「ゼミ活動」もバラエティーに富んだ題材を扱い、『探究科』の時間はいつも追究心と熱気にあふれています。

2 年 生

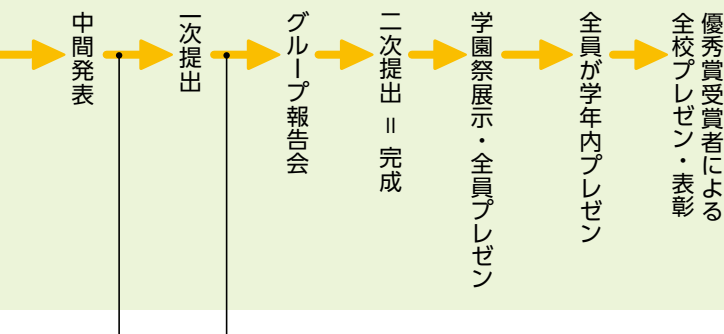
9月

10月

11月

1月

3月



全国学芸

サイエンスコンクール(旺文社)

6年連続
入賞

2024年

部門・賞	テーマ
社会科自由研究部門 入選	日本語の美しさ
社会科自由研究部門	フジテレビ学校奨励賞

2023年

部門・賞	テーマ
社会科自由研究部門 入選	オノマトペの可能性 ～コミュニケーションからの応用～
社会科自由研究部門 入選	色で変わるポスターの印象

2022年

部門・賞	テーマ
社会科自由研究部門 銀賞	イヤーワームを 起こしやすい曲の作り方
社会科自由研究部門 入選	色彩計画を利用し 様々な建物にあう色を考える

2021年

部門・賞	テーマ
理科自由研究部門 審査員特別奨励賞	環境型社会に 直接貢献するリサイクル ～リサイクルに特化した傘を作製する～
社会科自由研究部門 銅賞	新時代の女性像を探る ～ディズニープリンセスの 分析を通して～
社会科自由研究部門	フジテレビ学校奨励賞

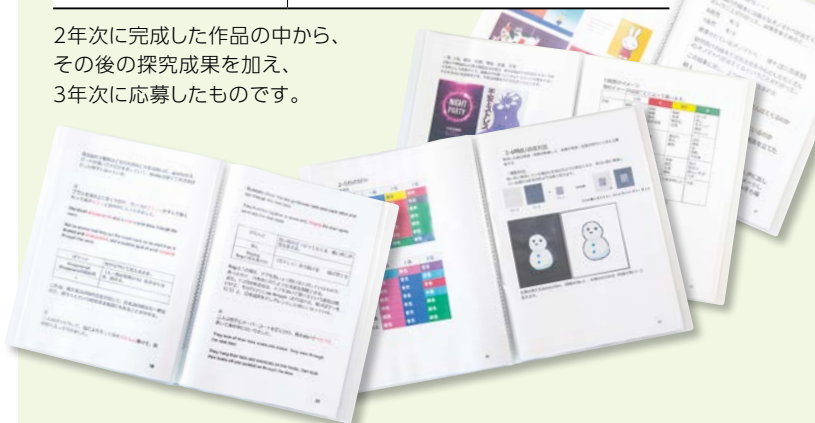
2020年

部門・賞	テーマ
社会科自由研究部門 銅賞	日本の航空機開発!! MRJ開発は成功するか!?

2019年

部門・賞	テーマ
理科自由研究部門 入選	資源の活用とエネルギー
社会科自由研究部門 入選	命に係わる!? 食品添加物
社会科自由研究部門 入選	プライベートブランド(PB)商品の 浸透とこれから

2年次に完成した作品の中から、
その後の探究成果を加え、
3年次に応募したものです。



教科横断型授業

コラボ授業

Collaboration
Lessons

知識をつなげ思考力を伸ばす



多角的な視点をもつことやそれぞれの教科で学んだことが結びついていくところに学問的な面白さがあります。そこで、ある単元において複数の教科がそれぞれの専門性を活かして一緒に授業を展開することで、今まで分立して見えていたものがつながっていくのではないか、という考えから行っているのが「教科横断型授業＝「コラボ授業」」です。教員同士が話し合い、さまざまな発想から新しい試みが次々と生まれていくのもこの取り組みの魅力となっています。

コラボ授業実施例

- 社会 × 音楽 「バロックの名曲とイタリアの気候の関係は？」
- 理科 × 技術家庭 「大事に食べる～食肉の部位～」
- 数学 × 美術 「座標でアート！」
- 音楽 × 保健体育 「走る速度と音の関係」
- 数学 × 技術家庭 「スプレッドシートの活用～摂取カロリーを計算する」
- 数学 × 社会 「箱ひげ図で見る日本の気候」
- 英語 × 国語 「枕草子を英訳しよう!」
- 数学 × 理科 「等加速度直線運動のグラフが表すものとは？」
- 社会 × 技術家庭 「消費者の権利と契約」

語順の大切さ = 英語 × 国語

日本語では語順を入れかえることで、文の意味を変えることなく異なる表現ができるのに対して、英語では5つの文型によって文が表現されていることを学びます。



理想的なコンディションを作るには？ = 技家 × 保体

筋力アップや疲労回復などの目的に合わせてオリジナル献立表を作成し、夏休みには個人が考えた献立通りに食事を摂り、コンディションの変化を検証します。



こんなところに黄金比 = 美術 × 数学

数学で学習した相似の考え方をを用いると、黄金比や白銀比を導くことができます。美術的な視点から、黄金比等が使われている作品の紹介もします。



物質の密度が表すものは？ = 数学 × 理科

「1次方程式」の知識を使った「密度の計算」や「比例・反比例」の考え方をもとに「定比例の法則」を考察することで理科と数学が密接に結びついていることを体感します。



発信力を高めるために

問いを発見し学びに向かう

探究科プレゼンテーション

P7参照

1年次、2年次は学年内で、さらに優秀作品に選ばれた生徒による全校プレゼンを行います。



生命科グループ討論

正解のない問題に対して小グループに分かれてさまざまな視点から討論、発表をします。



スピーチコンテスト

全員参加のクラス予選で選ばれた代表が全校生徒の前で自分の考えを主張します。



スタジオイーストから

本格的機材を備えたスタジオを活用し、生徒会をはじめ、生徒たちによる趣向を凝らした発信を行っています。



全校Wi-Fi環境が整い、生徒は学校から1人1台貸与しているPC(Chromebook)を、授業やいろいろな場面で活発に活用し、学びの幅を広げています。

プログラミングスキル

本校ではプログラミングの基礎を技術・家庭科の授業で学ぶ他、科学研究同好会や探究科のゼミなどで発展させています。プログラミングを学ぶことは論理的な思考方法や段階を踏んで問題を解決していく力を養うことにつながります。

双方向授業

GoogleのClassroomを使用し、双方向授業を行っています。課題の提示と提出、グループでの協働作業学習、さらには個人アカウントを利用する遠隔授業なども可能です。また授業支援ソフトにより、成果物の共有もできます。

思考ツールを使って

思考を深め、探究的な学びを有効なものにするために、考えを可視化して、比較・整理し、分析することが大切です。その方法としてチャートや座標軸などの思考ツールを効果的に使う実践を行っています。ICT機器を利用し思考ツールを活用することで、提示された目の前の情報を自由に動かし、修正するといった作業が効率的に進み、主体的な活動につながっています。

表現し発信する

各教室に設置されている電子黒板は教員による教材提示の他に双方向授業や生徒たちが主体となったプレゼン活動に有効に活用されています。生徒たちはGoogle専用アプリを効果的に選び、表現力を磨きます。

学習デザイン Self-study Planning

個の学びのために

計画力・実行力を身につける

自主学習プランノート

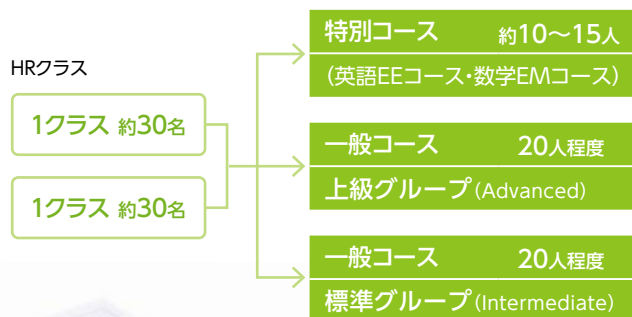
週が始まる前に1週間分の家庭学習の内容を自分で計画し、日々それに沿って学習を進めていきます。やりきれなかった内容は翌日や週末に繰り越したり、理解度に合わせてプランを変更したり、自分の学習を自分で管理する力が次第に養われるオリジナルノートです。毎朝提出し、担任の先生からアドバイスをもらいます。

自主学習ノート

5教科のノートは授業用ノートの他、家庭学習用の「自主学習ノート」を使い、自分で計画した学習について学習方法を工夫しながら日々実践的な力をつけていきます。学習した翌朝に各教科の先生に提出します。その日のうちにアドバイスや評価が記入され返却されます。

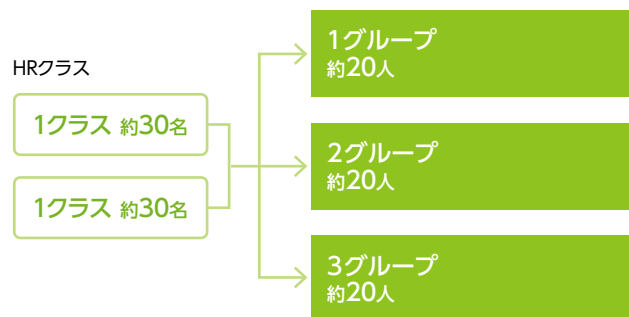
1・2年生 英語／数学

英語と数学では1学年約60人を3つの習熟度別グループに編成し、少人数制の授業を行っています。達成度に応じた授業を受けることが、理解の徹底につながります。特別コースでは高校内容を含む高難度の学習にも取り組み、実力を高めていきます。



3年生 5教科(国数英理社／論文)

5教科を総合した3つの習熟度別グループを編成しています。中学3年分のカリキュラムを早めに終え、入試に向けた応用問題や弱点補強などの受験対策に入り、実戦力を高めます。「論文」は3年次にグループ別で行う入試小論文対策のための授業です。



グループ編成は、定期テストごとに年5回行われます。

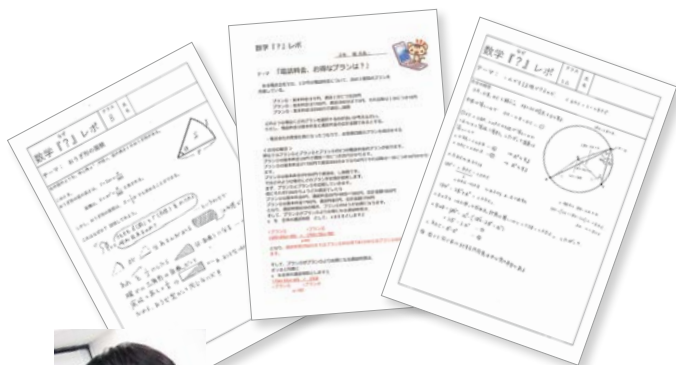


理数教育 STEM Subjects

深く追究し 論理性を養う

数学 「？」レポ

学ぶ過程で浮かぶ疑問をテーマに据えた「『？』レポ」という取り組みをしています。「『-』かけるはなぜ+になるのか?」等、ただ公式的に覚えるのではなく、考え、検証する過程で自分で解き明かそうという姿勢が育ちます。また授業は少人数習熟度別グループ別で行い、毎回のスピード計算トレーニングやオリジナル教材によって、基礎から発展までの力を養います。



なぜ? を大切にし
なるほど! を実感する数学

数学 前田先生

「数学」は算数を難しくただけだと思いませんか? もちろん算数で培われた計算力や数の感覚は絶対に必要です。しかしそれだけではありません。「数学」にはもっと奥が深い思考が隠れています。単純に答えを求めるだけでなく「なぜそうなるのか?」「ではこうなった?」といった思考の発展を楽しみながら進めています。

理科 「実験・観察レポート」と参加型イベント

実体験を重視し、3年間で約80回の実験・観察を実施しています。この実体験を通して実証する能力を高め、その後のレポート作成では論理的思考力を鍛えます。また理科好きな生徒たちのために大学などの研究機関や企業と連携して実験や講義を行う「東中サイエンスラボ」をはじめとする、たくさんの参加型イベントを企画し、興味の幅を広げています。



実験を通して
自然の秘密を解き明かそう

理科 佐竹先生

「オーロラはなぜ北極・南極でのみ見られるのか」「Suicaは電池なしでなぜ使える?」「カイロはどうして温くなる?」など、身のまわりの疑問も理科を学ぶことで、科学的に解決します。わからないことがわかるようになるのは最高にうれしいですね。そこで、「観察・実験」を大切に、「予想」したことを確かめ「結論」に至る過程を通して、論理的な思考力を養います。



ふれあい天文学



サイエンスラボ





仲間を尊重し協働する

生命科

Life Studies

自分の存在の重さを知り、他の人の重さを感じることもできる生徒であってほしい。

そんな願いのもと、全学年で週に1回「生命科」の時間があります。教員が教える時間ではなく、友達や家族、自分の身近な人とのつながりから始まり、将来のことや世界で起きている事象などと生徒自らが正面から向き合います。決して特別なことを扱う時間ではありません。しかし、心が大きく成長する中学生の時期だからこそ大切にしたい時間です。真剣に考え、悩み、意見交換や発表を通して自分の考えを深めていくことが生徒の心を豊かに育み、これからの長い人生を送る上での基礎となっています。

生徒の感想より

SDGsは本当に深い所まで考えないと本末転倒になってしまうので難しいものだと思います。トレードオフの例を学んで、片方のゴールが犠牲にならないやり方はないのか調べていきたいと思いました。(1年)

ニュース・リテラシーの単元で、私は情報を鵜呑みにしないことの大切さを学びました。フェイクニュースに限らず、メディアや発信者、言葉の言い回し、視点などの違いで、同じ内容でも印象が大きく変わると感じたからです。(2年)

戦争は誰が悪いから始まったというような簡単なことではないと思う。だからこそ、正しく詳しい情報を手に入れ、それに対して強い意志や考えを持つこと、それを簡単に変えないことが大切だと思う。(3年)

生命科のカリキュラム

1年		2年		3年	
友愛	友人関係、人の考え方	共生社会	共生社会への視点	平和	過去の事実・世界の現状から学ぶ、諸テーマについてのディスカッション
SDGs	自分ごととして考える	国際理解	難民問題、ユニセフ		
生命	生命の誕生、生命の定義	命の尊厳	人が生きる意味	死生観	人の生き様、命との向き合い方を事例から学ぶ 諸テーマについてのディスカッション・発表
将来観	豊かな人生を生きるために	将来観	仕事をすることの意義		
学園理解	インクルーシブ教育の基礎作り	ニュースリテラシー	情報を適切に読み取る		

インクルーシブ教育

Living Together



スポーツ大会では、CDEクラスとペアを組んで行う競技があります。勝っても負けても、協力し合って一緒にゴールを決めた時には、共に感動を分かち合いました。(Aさん)



校外学習や日々の生活を通して、お互いへの理解が深まっています。初めは慣れないこともありましたが、今では一人ひとりの個性を認めていく気持ちが生まれました。(Sさん)



校内の清掃活動なども一緒に行います。細かく丁寧に取り組む姿が印象的です。(Wさん)

生徒自身による行事の運営

生徒会活動は活発で、「新しい発想と創造的精神」と「未来そして世界的規模の問題への意識」をもって活動しています。3年生のリーダーシップのもと、必ずしも前年度を踏襲することなく、新しい活動にチャレンジしています。

スポーツ推進委員によるスポーツ大会、球技大会



● 委員長より

1～3年生の混合で編成された3つのチームで優勝を目指すスポーツ大会は、多くの生徒が楽しみにしている行事です。委員会のメンバーはより皆が楽しめるように競技内容を考え、大会を運営しています。

学園祭実行委員による学園祭



● 実行委員長より

実行委員が中心となって企画を立ち上げ、パンフレット制作(全校生徒アンケート・表紙絵・イメージキャラクター募集)、希望者ステージ、WEBによる発信などを行います。他の委員会とも連携し、学園祭を盛り上げます。

その他 文化推進委員会による合唱コンクール、スピーチ大会の運営やアクティベーション委員会による縦割り活動の企画、有志によるSDGsプロジェクトの活動などがあります。

進路指導

For the Future

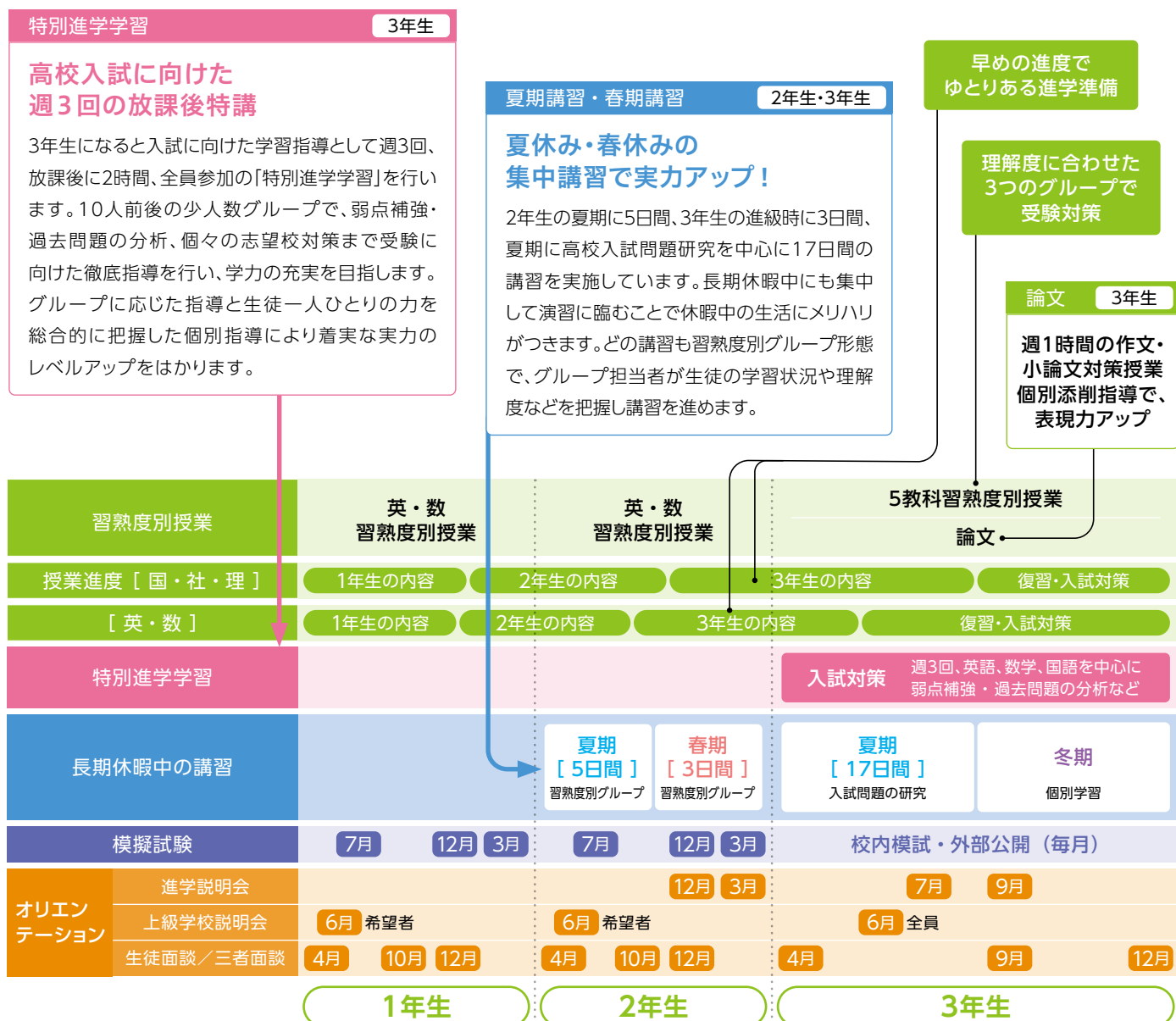
目指す進路を実現

高校受験に 挑む力を育てる 校内システム

特別進学学習、習熟度別グループ授業、講習など校内指導だけで受験に対応できる態勢を整えています。また、盛んな行事や委員会活動、インクルーシブ教育の環境での貴重な経験、「探究科」や「生命科」でのディスカッションなどで養われる幅広い力はリーダーシップやプレゼンテーション能力を問う面接や作文で大いに力を発揮しています。



学習・進路指導の流れ



主な高校合格実績

1年次からの充実した教科指導をはじめ、高校受験のためのシステムや指導態勢を校内で万全に整えているため、各学年約60人で以下のように最難関・難関校に高い進学実績を出しています。

	2024	2023	2022	2021	2020
国立					
お茶の水女子大学附属			2	2	
筑波大学附属駒場			1		
都立					
日比谷	1	2	2		1
西	5	2	2	1	2
国立	1	3	4	3	4
立川	2	2	1	1	1
戸山				1	1
青山	1		1		
八王子東		1			

※これまでに合格実績のある高校を掲載しています。

	2024	2023	2022	2021	2020
私立					
慶應義塾				2	3
慶應義塾志木	1	3		2	3
慶應義塾女子		1	1	1	
早稲田実業	1	2			1
早稲田大学高等学院	2	1	3	2	1
早稲田大学本庄高等学院			1	4	3
明治大学附属中野		1		1	1
明治大学附属八王子		2	2	1	1
明治大学附属明治	1	1		2	1
青山学院	1		1		1
国際基督教大学		2	4		1
桐朋		2		2	
広尾学園		1		1	
市川		1	1		1
渋谷教育学園幕張			1		
立教新座	1	2	3	2	5
中央大学				1	
中央大学杉並	3	2	2	3	
中央大学附属		1	1	1	
法政大学			1	2	2

※受験者数 2024年度：61名、2023年度：62名、2022年度：64名、2021年度：60名、2020年度：66名

合格校
一覧は
こちら！



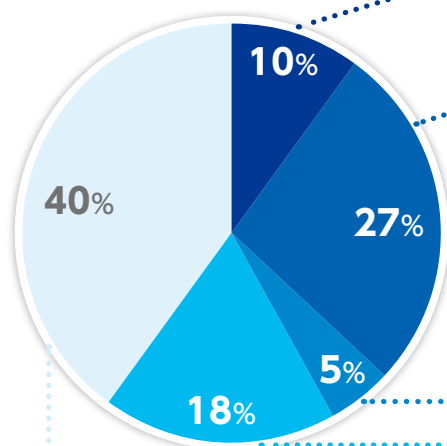
第一志望校
合格率

2024年度 **70%**

難関校合格
(SS65以上)
の割合

2024年度 **52%**

難関校 合格割合 (5ヶ年平均)



最難関国立・都立 (進学指導重点校)

お茶の水女子大学附属、筑波大学附属駒場、日比谷、西、国立、立川、戸山、青山、八王子東

最難関私立 (偏差値70以上)

青山学院、市川、錦城(特進)、慶應義塾、慶應義塾志木、慶應女子、国際基督教大学、栄東(α)、渋谷教育学園幕張、西武文理(グローバル選抜)、中央大学附属、帝京大学、桐蔭学園、桐朋、広尾学園、朋優、明治大学附属明治、早稲田実業学校、早稲田大学高等学院、早稲田大学本庄高等学院 他

難関都立 (進学指導特別推進、進学指導推進校、一貫校)

小金井北、国際、国分寺、駒場、多摩科学技術、調布北、日野台、町田、武蔵野北 他

難関私立 (偏差値65以上)

錦城(進学)、京華(S特進)、佼成学園(難関国公立)、國學院大学久我山、駒込(特S)、聖徳学園(難関)、巣鴨、成蹊、西武文理(グローバル・先端サイエンス)、創価、拓大(特進)、中央大学、中央大学杉並、日本大学櫻丘(特進)、日本大学第二、八王子(文理特進・文理選抜・文理進学)、法政大学、法政国際、宝仙学園(理数インター)、明治大学附属中野、明治大学附属八王子、明法(特進)、立教新座 他

私立高推薦・一般
都立高推薦・一般

部活動 Club Activities



陸上競技部
2024年度実績

- 第78回国民スポーツ大会
[女子] 円盤投 優勝
- 第55回ジュニアオリンピックカップU16陸上競技選手権大会
[女子] 円盤投 優勝 ※全国大会2冠
- 第51回全日本中学校陸上競技選手権大会
[女子] 100m 出場
- 第52回関東中学校陸上競技選手権大会
2種目 出場、1種目 入賞 ※20年連続東京都代表として出場 19回優勝、入賞
- 第2回南関東陸上競技選手権大会
1種目 入賞
- 第63回東京都総合体育大会陸上競技大会
3種目 入賞
- 第70回全日本通信陸上競技東京都大会
3種目 優勝、入賞 ※36年連続東京都大会出場、27年連続東京都大会優勝、入賞



サッカー部
2024年度実績

- 第63回東京都中学校総合体育大会サッカー大会 兼
第77回東京都中学校サッカー選手権大会
出場 ※小金井緑中との合同チームにて

体操競技部
2024年度実績

全国中学校体操競技選手権大会
男子団体優勝4回
女子団体優勝2回



- 第71回東京都中学校体操競技選手権大会
[女子] 団体2位
- 第55回関東中学校体操競技大会
[女子] 団体5位 [種目別] 平均台6位

仲間と共に感動する最高の時間

- 第63回東京都中学校総合体育大会 兼
第76回東京都中学校創作ダンスコンクール
「メタモルフォーゼ ～変身×カフカより～」
第2位
- 第63回東京都中学校総合体育大会 兼
第54回東京都中学校ダンス選手権大会
既成作品「百花繚乱 - 魂のIBUKI -」
第2位
- 第77回全国中学校・高等学校
ダンスコンクール
「メタモルフォーゼ ～変身×カフカより～」
奨励賞
- 東京私立中高協会
第49回創作ダンス発表会
「メタモルフォーゼ ～変身×カフカより～」
優秀賞



全国コンクール
優勝15回

ダンス部
2024年度実績

バスケットボール部

テニス部

卓球部

美術部

野球部

吹奏楽部

同好会

ESS

科学研究同好会



学校行事 School Events

※2025年度の実施予定例です。

1

学期

- 入学式 ● 新入生顔合わせ会 ● 清里山荘合宿(1年)
- 長崎修学学習(3年) ● 球技大会 ● 合唱コンクール
- 海外語学研修(希望者)

1年生にとって、入学後のいろいろなイベントを通して、クラスや学年の仲間がたくさんでき、部活動では上級生とも親しくなる、希望に満ちたスタートの学期です。

2

学期

- 京都奈良学習(2年) ● スポーツ大会 ● 学園祭
- 英語スピーチコンテスト ● TGG語学研修(1・2年)

2学期は行事の学期。すべての行事に楽しみながら全力で取り組むのが東中生です。特にスポーツ大会や学園祭は、自分たちで企画・運営し、仲間とともに大いに盛り上がります。



入学式



清里山荘合宿



学園祭



合唱コンクール



スポーツ大会



英語スピーチコンテスト

1日の学校生活 School Life

朝

登校

読書

ホームルーム

各自が好きな本を読む10分間の「朝の読書」から始まります。その後、ホームルームで先生からの話やその日の予定などの連絡があります。

授業

1時間目
8:55～

昼食
12:10～

7時間目
～15:25



知識を超える体験、本物の学び

3 学期

- 発表会 ● スピーチコンテスト
- 箱根学習(1年) ● 卒業式

発表会は、武道・ダンスの演技や音楽の演奏を舞台で披露する行事です。そして3学期は、自分たちの成長を確かめながら、進級・進学に向けて歩みます。



発表会



東京国立博物館との パートナーシップ提携!

出前授業や全校生徒での訪問・鑑賞を通して
本物の日本文化に触れ、学びを深めます。

夏休み

- 夏期講習(2・3年)

春休み

- 春期講習(新3年)

自由参加型講座

- 夏期講習(2・3年)
- サイエンスラボ／テクノロジー探検隊
「サイエンスラボ」は大学や研究所の先生による出張授業を受けたり、最新科学の研究施設を訪問し、実験をしたりする講座です。「テクノロジー探検隊」は科学館などの施設を訪ねる体験型イベントです。
- 社会科見学講座
博物館、歴史遺跡、企業現場など社会科に関係する場所を訪れます。学芸員や専門家の方から説明を受けたり、疑問点を質問したりしながら、興味・関心を掘り下げる講座です。
- 美術館見学講座
本物の絵画や彫刻などを間近に見ることにより、教科書では味わえない魅力や感動に触れることができます。近年は東京国立近代美術館や国立西洋美術館を訪れています。

放課後

ホームルーム
後の
補食の時間

特別進学学習(3年生)

15:25～

最終下校

部活動

16:00～

夏～17:45

冬～17:30



昼食(給食)の時間は午後からの授業を集中して受けるための活力の源です。



施設紹介 Facilities



● 図書室



● 屋外テラス



● パレツトルーム



● 理科室

● 美術室



● スタジオイースト



● 体育館



● 体育館地下サブアリーナ



● アミティエホール



● 体育館メインアリーナ

先生からのメッセージ Messages from the Teachers



言葉で表現するのは 面白い！

国語・論文 高橋先生

頭の中で考えていることが上手に言葉にできないという経験はありませんか。実は大人でもこれは難しいことなのです。ですが、正しく自分の考えを伝えられることは素敵なことです。言葉の持つ役割を学んだり、豊富な語彙を身につけたりする中で正確に伝え合うことの楽しさに触れていきましょう。



社会を語れる 社会人になろう！

社会 尾坐先生

「東京の人口が多いのは関東地方の地形が原因！」この世界のさまざまなものには「背景」や意外な「つながり」があります。社会を学び、知識を活用して考える経験を積んでいくと、世界の見え方が変わってきます！知れば知るほど新たな興味が芽生え、どんどん面白くなっていく。それが社会です。

生活は 選択の連続です

技術・家庭 大澤先生

もし一人暮らしをしたら、どんな「家」に「住み」ますか？生活にはどんな「家具」が必要でしょう？何を「食べて」何を「着て」どう過ごすのかを選ぶのはあなたです。多くのモノやサービス、情報に囲まれた私たちに必要な「選ぶ」力を養います。



「音」を心から 「楽」しむ

音楽 佐藤先生

ただ歌うだけ、聴くだけ、ではつまらない！音楽に隠された、たくさんの魅力を見つけながら、思い切り楽しめます。東中生にしかつくれないハーモニーを奏でていきます。



美術が 好きになる

美術 黒崎先生

基礎・基本をしっかり身につけ、表現する楽しさを味わい、美術を愛する心を育てる授業を展開します。多くの作品に触れ、制作を通して自分の感性を磨いていきます。



スポーツを 通して 得られるもの

保健体育 盛川先生

中学校生活の3年間は、心身ともに大きく成長します。この時期に仲間と協働してスポーツに励む経験はとても大切です。その中で運動をする喜び、楽しさを味わい、健やかな体を育んでいきます。



身体で 表現する 喜びを味わう

ダンス 丹治先生

テーマに合わせて心も身体も解放して踊る。楽しみながら技術、表現力、創作力が養われます。大きな舞台で行われる発表会では、ダンスって楽しい！を実感することができます。



制服紹介 School Uniform



冬服



夏服



校内での
服装は自由！



2025年度 学校説明会・イベント日程

5・6年生保護者 および
受験生対象

イベントの
最新情報
お申し込みは
QRコードから



2025年

学校説明会・
オープンスクール

7/12(土) 14:00~16:00

部活体験・見学会

9/20(土) 14:00~16:00

部活体験・見学会

10/11(土) 14:00~16:00

サイエンス探検隊(10名)

英語イマージョン体験(5名)

部活体験

11/15(土) 14:00~16:00

サイエンス探検隊(10名)

英語イマージョン体験(5名)

部活体験

学校説明会・
入試対策講座

12/6(土) 13:40~16:15 ●13:20~「出題のねらい」・講座

適性型 入試の解説とステップアップテスト

6年生対象

12/20(土) 14:30~16:15 ●13:45~「出題のねらい」・講座

2科型(算・国) 入試の解説とステップアップテスト

6年生対象

2026年

学校説明会・
入試対策講座

1/10(土) 14:30~16:15 ●13:45~「出題のねらい」・講座

2科型(算・国) 入試の解説とステップアップテスト

6年生対象

スクールツアー ※日程はHPにてご確認の上、お申し込みください。

5・6年生と保護者対象 [平日16時~17時]

陸上クリニック

4・5・6年生対象 [10/15(水)・11/19(水)]

ご予約はHP
またはこちらの
QRコードから



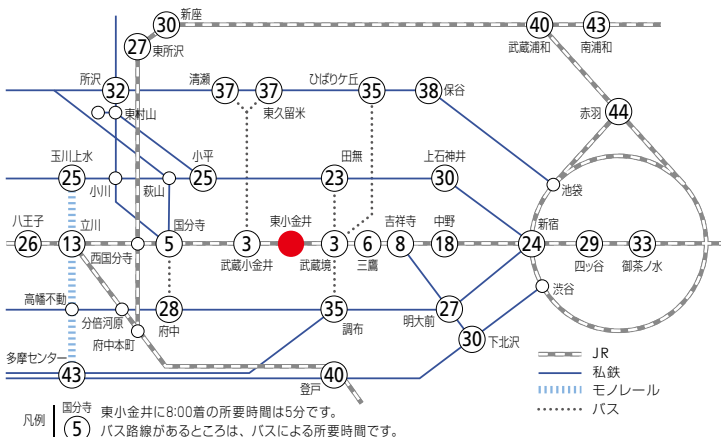
入試情報

入試日程などは
こちらから
ご確認ください。



最新情報は
HP・SNSなどを
チェック!

HP
TOPページ



武蔵野東中学校の
取り組みが
読売新聞に
掲載されました

下記QRコードから
記事をご覧ください。



読売新聞

2030 SDGsチャレンジ
探究学習の先にSDGsのゴール



学校法人武蔵野東学園

武蔵野東中学校

〒184-0003 東京都小金井市緑町 2-6-4

<https://www.musashino-higashi.org/chugaku/>

e-mail : chugaku@musashino-higashi.org